





内視鏡による大腸ポリープ切除術を受けられる患者さんへ

様

| | 入院当日 | 退院日(翌日) |
|--------------------------|---|---|
| | 手術後 | |
| | 月 日() | |
| 目標 | 出血の徴候がない | 退院後の生活について理解できる |
| 処置 ・ 検査 ・ 観察 | 検査後に検温をおこないます 検査による合併症(腹痛、嘔気、下血など)があれば看護師にお知らせください | 検温をおこないます 検査による合併症(腹痛、嘔気、下血など)があれば看護師にお知らせください |
| 内服 ・ 注射 ・ 点滴 | 夕食より内服再開となります  |  |
| 安静度 | 検査室(透視室)からは車椅子で帰室します トイレ、洗面所への歩行は可能ですが、できる限り安静に過ごしてください  | 制限はありませんが、お腹に力が入るような行動は避けてください |
| 栄養 (食事) | 帰室後より水分摂取は可能です 腹痛などの症状がなく医師の指示があれば食事が再開となります | 腹痛などの症状がなければ食事は可能です 症状があれば絶食となります |
| 清潔 | | |
| 排泄 | トイレの利用は可能です 必要以上に怒責をしないようにしてください (怒責:お腹に力をいれること) |  |
| 指導 ・ 説明 | | 主治医より退院の許可があれば退院となります 次回診察の予約を確認してください |

主治医() 看護師() 薬剤師()
 なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります。
 ご不明な点がございましたら、お尋ねください。 北播磨総合医療センター 消化器内科